

Cinema Bravo!

映画祭だよ！全員集合！

Cinema Bravo!(シネマ・ブラボー)はTAMA 映画フォーラムのブラボーな会報です

第8回 TAMA NEW WAVE コンペティション グランプリ作品決定！

応募作品 84 作品の中から決定しました！

おめでとうございます!!!!

- ・ グランプリ 『かざあな』 内田伸輝監督
- ・ 特別賞 『バカバカンス』 宮田宗吉監督
- ・ ベスト男優賞 吉岡睦雄 (『ひかりのくに』ミサキ役)
- ・ ベスト女優賞 秋桜子 (『かざあな』ミカ役)

第8回 TAMA NEW WAVE コンペティションノミネート作品

- ・ 『キッス占い』 (監督:酒井健宏)
- ・ 『ひかりのくに』 (監督:児玉和土)
- ・ 『反逆次郎の恋』 (監督:石井裕也)
- ・ 『バカバカンス』 (監督:宮田宗吉)
- ・ 『かざあな』 (監督:内田伸輝)

男優賞女優賞ノミネート

- ・ 上野泰弘 長坂理恵 『キッス占い』
- ・ 吉岡睦雄 遠藤祐美 『ひかりのくに』
- ・ 内堀義之 松谷真由美 『反逆次郎の恋』
- ・ 須田邦裕 奥田恵梨華 『バカバカンス』
- ・ 鍋山晋一 秋桜子 『かざあな』



「TAMA 映画フォーラム」って何をやっているの? What's about TCF?

そんな疑問に答えるために、「TAMA 映画フォーラムの一年間」をまとめてみました。

1～2月

比較的時には余裕のある時です。映画祭の残務整理や来年度に向けての反省やアイデア会議を行います。

また、実行委員会としても別れの時でもあります。学校を卒業して環境が大きく変わる学生さんなど、はTCFを卒業して行きます。(^^)/

3月

例年この時期に、新年度の実行委員の募集説明会を行います。
新しい出会いが待っています。



説明会の様子

4～7月

この時期に特別上映会を行っています。
また映画祭の企画立案もスタートします。
企画はグループの話し合いでアイデアを出したり、個人的に提案したりした企画書をみんなで意見交換したりしてまとめて行きます。
TAMA NEW WAVE の作品募集も行われます。
また、映画祭に協賛いただける企業様への訪問も行われます。



特別上映会準備中

8～9月

まとまった映画祭の企画をもとに、ゲスト交渉を行ったり、配給会社へ交渉を行います。
なかなか一発でうまく行くことはなく、何度も企画を練り直したりします。その中で新しいアイデアも生まれます。
NEW WAVE も一次審査、二次審査を行います。



TNW 二次審査中

10月

上映作品やゲストも最終交渉に入り、上映作品やゲストが確定します。ポスターやチラシの制作に入ります。また、パンフレットの原稿書きもスタートです。パンフレットの原稿は実行委員が書いています。

TAMA NEW WAVE は最終ノミネート作品を決定します。

映画祭運営スタッフ「たまシネマ隊」の説明会も行われます。

PR 活動も本格的になり、チラシ配布やポスター掲示作業が行われます。



たまシネマ隊説明会

11月

いよいよ映画祭本番の月です。PR 活動がますます活発になり、チラシ配りやラジオ出演してのPR、マスコミへの協力依頼、雑誌やミニコミへの掲載などが行われます。

直前の全体ミーティングを経て、映画祭本番です。

この9日間(途中1日休みですが)のために、1年間準備してきました。

さて、今年はどんなブラボーな映画祭を迎えているでしょうか？



TAMA NEW WAVE



ファミリーデー



お疲れさまでした

12月

映画祭も終わりました。残務整理をしたり、映画祭の反省をしたりします。

上記以外にもたくさんのことを行っています。年間を通じて行うのはホームページの更新作業や、会報の発行などです。

映画祭を運営するためには実行委員やシネマ隊だけではなく、多くの人々がさまざまな形で関わっています。この場を借りてお礼いたします。

そして、見に来て頂いたお客様とともにフォーラム(=広場)が作られています。

TAMA 映画フォーラムからのお知らせコーナー

映画祭実行委員をやってみませんか。

TAMA 映画フォーラム実行委員会では、やる気のある多くの実行委員が活動しています。映画好き・イベント好き、映画祭でこんな企画をやってみたいなど思いは様々ですが、自分の力を思いきり試せるのが TAMA 映画フォーラムです。

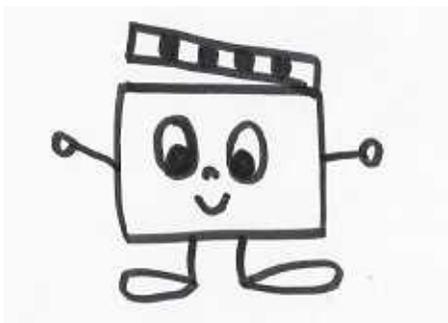
実行委員会は全て無報酬のスタッフで構成されていますので、交通費や活動報酬はありませんが、映画祭に関連する様々な活動を年間を通して行うことで多くの人たちとの出会いがあり、それは貴重なものとなっています。

次回実行委員募集説明会は 2008 年 3 月に行う予定です。詳細はホームページをご覧ください、事務局へお問い合わせ下さい。

実行委員はどんな人たち?

実行委員は多摩市在住の方を中心に、八王子市や日野市調布市など近隣の方がほとんどですが、結構遠くから来る人もいます(今年は茅ヶ崎が最長?)。過去には千葉から通っていた実行委員もいました。

世代としては、今年度の最年少は大学一年生ですが、過去には高校生の参加者もいました。上は人生のベテラン世代までがんばっています。中心世代は 20 から 40 台でしょうか。ちなみに男女比は今は半々くらいです。



T C F 新キャラクター(?)「カチンコちゃん」

映画をものすごくたくさん観ている人もいますが、実はほとんど観ていない人もいたりします。

支援会員制度のお願い

「実行委員やシネマ隊として参加するのは難しいけど、TAMA 映画フォーラムを応援したい」そんな方はぜひ「支援会員」としてとしての応援をお願い致します。

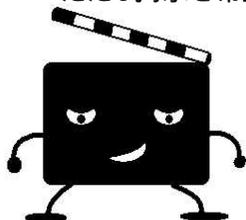
支援金寄付 個人会員:一口1000円 法人(団体)会員:一口5000円

ご協力いただいた方は、インターネットのホームページなどでお名前を掲示します。ただし掲示を希望されない方は、その旨を郵便振替用紙通信などでお知らせ下さい。

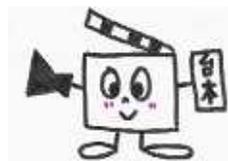
郵便振替番号 00160 - 5 - 541123

加入者名 TAMA 映画フォーラム実行委員会

(ご不明な点はお問い合わせ下さい)



ブラボーちゃん



カントクちゃん

発行:TAMA 映画フォーラム実行委員会

〒206 - 0025 東京都多摩市永山 1-5 (ベルブ永山) 多摩市立永山公民館内

TAMA 映画フォーラム実行委員会

TEL080-5450-7204(直通)、042-337-6661、FAX 042-337-6003

<http://www.tamaeiga.org/> <mailto:info@tamaeiga.org>

